

資料提供

(県政担当・田辺記者クラブ同時提供)

令和5年10月13日

報道関係の皆様へ

(公財)南方熊楠記念館
館長 高垣 誠

南方熊楠記念館 2023年度特別展
「南方熊楠と関東大震災-100年前の地震と影響-」開催のお知らせ
きのくに文化月間連携事業

2023年度特別展「南方熊楠と関東大震災-100年前の地震と影響-」を令和5年10月29日(日)より開催します。

報道関係の皆様におかれましては、令和5年10月27日(金)午後2時から、この特別展に関する説明会を南方熊楠記念館(西牟婁郡白浜町3601-1)にて実施いたしますので、ぜひ取材いただきますようお願いいたします。

なお、この時間にご都合のつかない場合は、電話で担当までご相談ください。

記

【特別展概要】

本年は1923(大正12)年に関東大震災が発生してから100年となる節目の年です。南方熊楠は当時田辺町の自宅にいたため、この震災による被災はなかったものの、関東に在住する熊楠の研究協力者たちは甚大な影響を受けました。

本展示では地震発生後の混乱の中、熊楠が関東に送った書簡や震災後にロンドンから熊楠のもとに届いた地震見舞いの手紙も展示します。

「主な展示テーマ」

- ①大正11年に熊楠が見た東京
②関東大震災の発生と震災直後の記録
③震災後熊楠へ届けられた関東からの手紙
④地震の影響を受けた熊楠の執筆活動

会期：令和5年10月29日(日)～令和6年1月28日(日)

会場：南方熊楠記念館 本館2階(西牟婁郡白浜町3601-1)

料金：入館料のみ必要(大人600円、小人300円、幼児無料)

○ 特別展シンポジウム

日時：令和5年12月17日(日) 午後1時30分～午後3時30分

講師：松居 竜五氏(龍谷大学教授/南方熊楠顕彰館館長) 「南方熊楠の海外体験と関東大震災」
杓沢 博行氏(東京都江戸東京博物館学芸員) 「熊楠と東京、そして震災」

開催場所：南方熊楠記念館 本館多目的室、定員30名

予約：電話や当館HP申込フォームから予約必要(10月29日午前9時から)

○ ギャラリートーク(当館学芸員による説明)

11月5日(日) 11月26日(日) 12月10日(日) 令和6年1月14日(日)

14:00から20分程度・申込不要

<お問い合わせ> (公財)南方熊楠記念館
担当:三村(みむら) 電話:0739-42-2872